

水稻作況試験情報 【令和2年産 早期コシヒカリ】

香川県農業試験場（成熟期）

移植期以降、最高気温、最低気温は平年と同程度で推移した。降水量は6月3～4半旬、7月1～3半旬に多かった。出穂期は、過去5か年平均に比べ1日早く、成熟期は、同日となった。稈長、穂長は過去5か年平均に比べてやや長かったが、穂数はやや少なかった。

1. 作況試験の方法

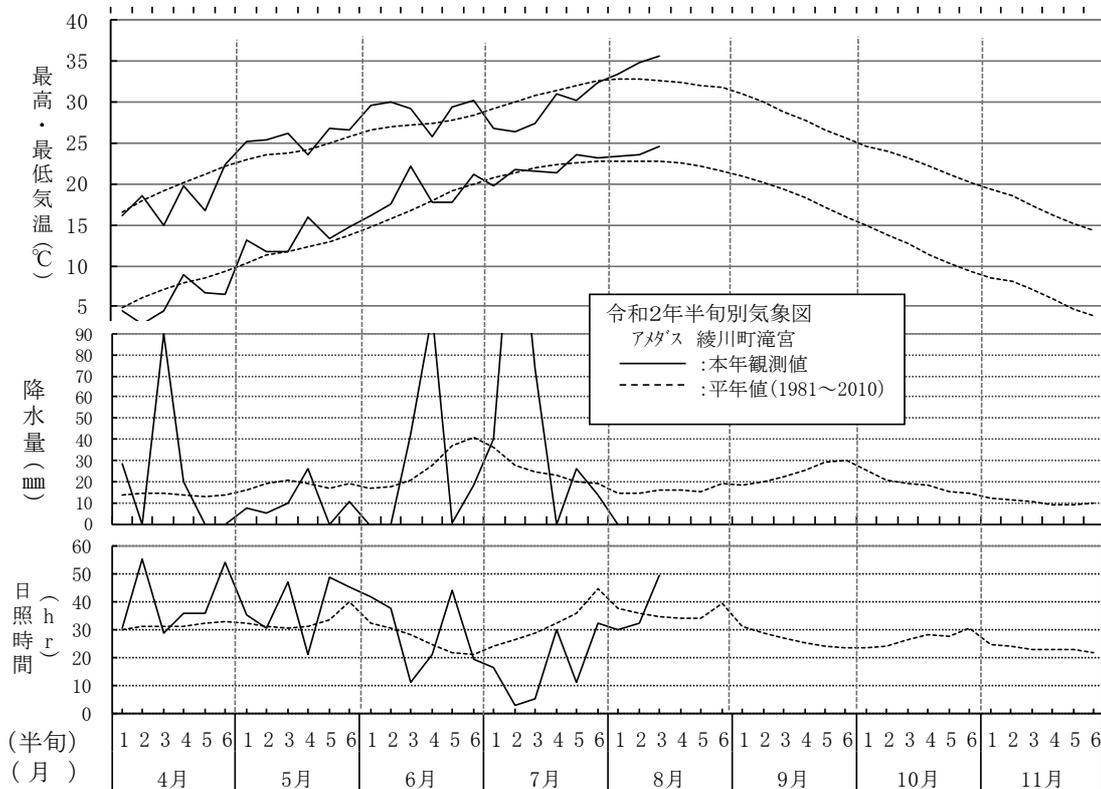
- 1) 供試品種：コシヒカリ
- 2) 播種期：4月10日 移植期：5月1日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させた後、ハウス内で緑化させ、その後は露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5株/m² (30cm×18cm)、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥 (N成分kg/a)

	基肥	穂肥Ⅰ (6/26)	穂肥Ⅱ (7/2)
コシヒカリ	0.35	0.15	0.1

- 6) 使用肥料：化成肥料 (N : P₂O₅ : K₂O = 14 : 10 : 13%)

2. 具体的データ

令和2年産水稻 気象表 (播種～6月3半旬まで)



注) 7月2半旬の降水量は、167.5mmであった。

令和2年産 水稻作況試験生育調査結果(8月17日現在)

調査 (月/日)	供試品種 項目	早期コシヒカリ		
		本年	過去5か年平均値	差(比)
田植時 (5/1)	草丈(cm)	15.7	15.1	0.6
	主稈葉数(枚)	2.0	2.0	0.0
田植20日後 (5/21)	草丈(cm)	25.7	28.0	▲ 2.3
	茎数(本/m ²)	109	158	▲ 31 %
	主稈葉数(枚)	5.1	5.7	▲ 0.6
田植30日後 (5/31)	草丈(cm)	27.5	36.1	▲ 8.6
	茎数(本/m ²)	265	429	▲ 38 %
	主稈葉数(枚)	6.9	7.9	▲ 1.0
田植40日後 (6/10)	草丈(cm)	42.2	48.5	▲ 6.3
	茎数(本/m ²)	509	648	▲ 21 %
	主稈葉数(枚)	8.6	9.2	▲ 0.6
田植50日後 (6/20)	草丈(cm)	64.0	59.2	4.8
	茎数(本/m ²)	531	647	▲ 18 %
	主稈葉数(枚)	9.8	10.0	▲ 0.2
田植期(月/日)		5/1	5/1	0
幼穂形成始期(月/日)		6/21	6/24	▲ 3
出穂期(月/日)		7/13	7/14	▲ 1
主稈止葉葉数(枚)		11.9	12.4	▲ 0.5
稈長(cm)		88.1	86.2	1.9
穂長(cm)		20.2	17.9	2.3
穂数(本/m ²)		394.1	410.0	▲ 4 %
成熟期(月/日)		8/16	8/16	0

注1) 差(比)は、過去5か年平均値との比較で示した。なお、茎数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。